

令和2年度 指定管理者評価シート

■指定管理者

施設名	糸島市福吉地区中山間地域総合整備事業活性化施設(福吉ふれあい交流センター福ふくの里)
設置目的	新たな生きがいを創造する機能を持った施設として、農家相互のコミュニティを醸成し、都市と農村との交流を通じ農林業の活性化を図る。
指定管理者名	有限会社 福ふくの里
指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで
評価者名 (施設所管課長)	農業振興課長 黒岩 智樹

■評価

【評価区分:◎優れている(5点)、○適正である(3点)、△改善が必要である(1点)、×抜本的な見直しが必要である(0点)】

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(△、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
業務の履行に関する事 こと	協定等に基づき、指定事業が適切に実施されているか	◎	5	地域と連携しながら適切に実施している。
	職員の人員配置は適正であるか	○	3	業務遂行に無理のない配置を行っている。
	職員の労働条件は適正に保たれているか(賃金、労働時間等)	○	3	労働基準法等の法令を順守し、適正に行っている。
	職員に対して必要な研修等を実施し、資質向上に努めているか	○	3	各種研修に参加するなど、必要に応じた研修を行っている。
	法令が遵守されているか(法定点検や検査等を含む)	○	3	法令を順守し、点検や検査などを適正に行っている。
	開館日、開館時間は守られているか	○	3	条例に基づき、実施している。
	施設、設備、備品の管理及び保守は適切に行われているか	○	3	日常の管理業務と定期点検を適切に行っている。一部施設内で整理整頓が適切ではない。
	利用の許可・制限が適正に実施されているか	○	3	条例等に従い、実施している。
	利用者からの苦情に対し、適切に対応しているか	◎	5	食品を扱う直売機能があるため、苦情は真摯に受け止め、適切に対応している。
	帳簿等は適切に整備・保存されているか	◎	5	会社組織として、財務諸表、備品台帳などは適切に管理、保管されている。
	個人情報適切に取り扱われているか	○	3	顧客情報が個人情報の中心となるが、これらの利用と管理は適切に行われており、漏えい等は無い。
	適正な会計・経理事務が実施されているか(利用料の適正徴収含む)	○	3	株主総会の議案でもあるので適正な会計、経理事務を実施している。
	経費節減の取組がみられるか	◎	5	会社経営であるため、経費節減は積極的に行っている。
市への報告及び必要書類の提出は、遅延なく適宜行われているか	○	3	遅滞なく行われている。	
得点小計			50	

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(△、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
サービスの質に関する事	利用者に対するサービス向上の取組がみられるか	◎	5	利用者に満足して頂くような陳列、品物の確保(集荷)や発送などを実施している。
	利用者増加の取組がみられるか	◎	5	HPのリニューアルやSNSの活用による利用者増加策に取り組んでいる。(イベントの実施は、新型コロナ禍で中止)
	職員の接客態度(マナー、言葉づかい、服装等)は適切か	◎	5	職員相互にチェックを行い、接客技術の向上を行っている。
	自主事業の実施により、施設の魅力向上を図っているか	◎	5	隣接地での産直レストランの開設や甘夏を使った加工品の開発、販売を行い、施設の魅力を発信している。
	利用者の声を反映させるため、利用者アンケート等を実施しているか	○	3	適宜、利用者アンケートを行い事業運営に反映させている。
	得点小計			23
その他				
	得点小計			
合計点			73	
得点率 (合計点/(5点×評価項目数))			0.77	

総合評価	理由
◎	指定管理者として、条例に定める業務はもちろん、福吉地域に根差した直売所として地域や行政と連携しながら事業を行っている。集客や売上向上に向け、隣接地に産直レストランの開設(R3.4オープン)や地元農産物を活用した商品開発に取り組むなど、一次産業を主体とする地域産業の振興・元気づくりに貢献している。

【総合評価判定の目安】

◎ 優良 …… 0.75～1 ○ 適正 …… 0.50～0.74
△ 改善必要 …… 0.25～0.49 × 抜本的見直し必要 …… 0～0.24

■指導及び助言

なし

■R1年度評価の「指導及び助言」内容に関する対応状況(市による改善の指摘があった場合のみ)

改善済 改善未済